



初期設定マニュアル

Ver2.0

本マニュアルを参照しても初期設定がご不明の場合、
マニュアルと利用中のPCをお手元にご用意の上、
下記ご連絡までお問合せください。

TEL : 0120-275888

ご連絡先：株式会社コスト削減グループ
ネオ・クイックコールプロ：システム担当

営業時間：平日09:00～18:30

はじめに

本手順書では、初期設定の際に必要なカスタマイズについて解説しています。

管理者画面の詳細な仕様、操作方法については「ネオ・クイックコール管理者用操作マニュアル」、

オペレーターの利用方法については
「ネオ・クイックコールプロOP作業操作マニュアル」
を別途参照ください。

目次

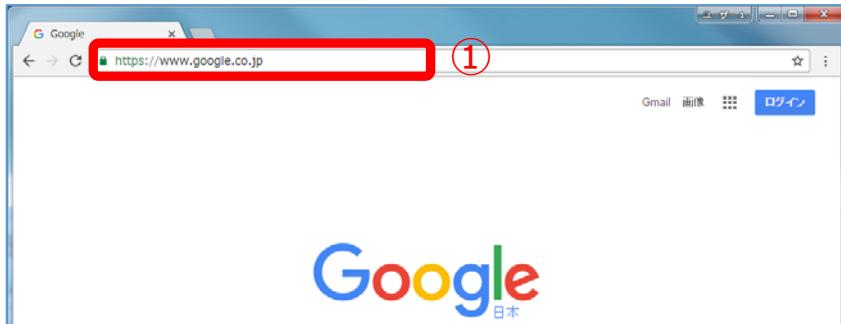
<u>1.管理者画面にログインする</u>	3
<u>2.デバイス(ヘッドセット等)を設定する</u>	4
<u>3.利用ユーザー作成する</u>	5
<u>4.OPの画面に表示する項目を作成する</u>	6
<u>5.リスト名を登録する</u>	8
<u>6.CSVデータの準備をする</u>	9
<u>7.リストをインポートする</u>	10
<u>8.リストの割当を行う</u>	11
<u>9.架電を開始する</u>	12

※カスタマイズは「**1.管理者画面にログインする**」から
「**9.架電を開始する**」まで順番に行って下さい。

1.管理者画面にログインする

- ご納品したメール内にある添付ファイル「NQCpro提供URL」から、管理者画面へログインします。

●Google Chromeの起動



●Google Chromeを起動し、アドレスバーに指定のURLを入力(貼り付け)する。

※検索枠ではなく、①のアドレスバーに入力してください。

※Google Chromeを未インストールの場合、下記URLよりインストールを行って下さい。

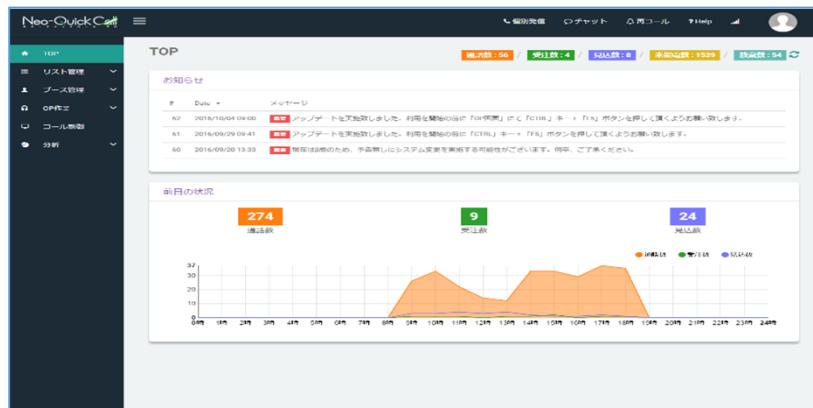
<https://www.google.co.jp/chrome>

●ログイン画面



●NQCpro提供URL内にあるユーザーIDとpasswordを②に入力し、ログインを行います。

●TOP画面

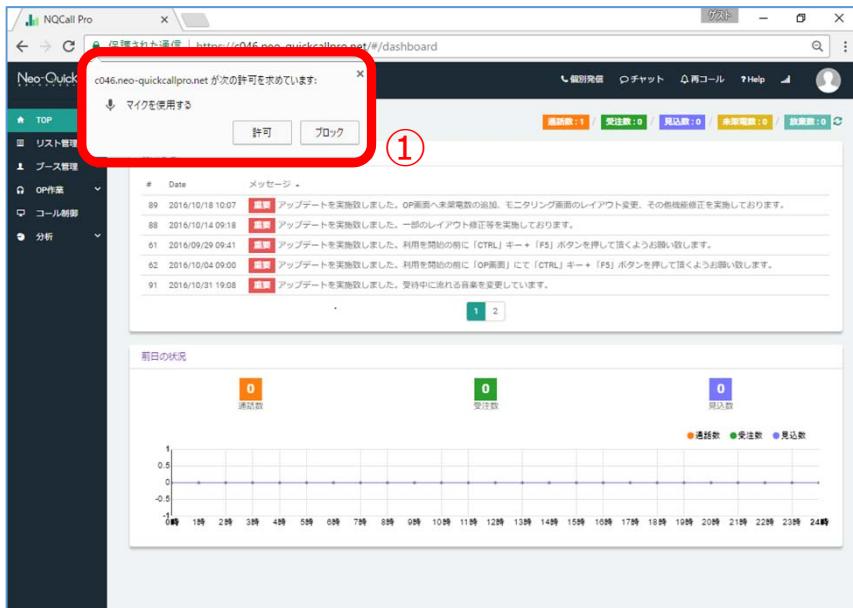


●ログイン後、TOP画面が表示されれば完了です。

Check! ■ブラウザは必ずGoogle Chromeを利用して
ください

2. デバイス(ヘッドセット等)を設定する

- 管理者画面にログインしたら、利用するマイク使用を許可して下さい。



●初回ログイン時に①のような
ポップアップ画面が表示されます。
システムでは、音声及びマイクを
使用するため、必ず「許可」をご
選択頂くようお願い致します。

Check!  ■本手順はオペレーター用PCでも実施する
必要があります。
オペレーターの場合 「3. 利用ユーザーを作成す
る」項目で作成するオペレータ用IDで
ログイン後、本手順を実施してください。
本設定を行わないと、正常に通話が出来ません。

3. 利用ユーザー作成する

- ・画面左側の各種機能項目(以下、管理者メニュー)から「ブース管理」→「ユーザー情報」を選択し、ユーザーの作成を行います。

● ユーザー情報画面

● 新規ユーザ作成画面

全て入力が完了したら、
保存をクリック
次ページへ続く

● ① 「新規/修正」をクリックすると、現在ログイン中のユーザー情報が表示されます。パスワード等の変更が必要な場合は、この画面変更を行い、「保存」をクリックしてください。

変更がない場合は、そのまま
② 「新規」をクリックします。

● 利用するユーザーの情報を入力して「保存」をクリックします。

各種項目説明

- ③ : 名前を入力
- ④ : フリガナを入力
- ⑤ : ログインに利用するID
- ⑥ : ログインに利用するパスワード
- ⑦ : オペレーターグループを選択する。特に必要ない場合は、「Default所属」を選択する。
- ⑧ : 架電機能を持たせる場合、ブースを選択する。
- ⑨ : OP(オペレーター)かMG(管理者)を選択する。個別に設定も可能です。
- ⑩ : 架電画面の表示制限を行います。特に必要ない場合は、設定不要です。

※一部項目には必須条件(半角英数のみ等)がありますので、画面に従って入力してください。

3-2.架電グループ分けを行う(架電グループが複数の場合のみ)

※本設定は架電グループを複数契約頂いた場合のみ必要な設定です。「ユーザー情報」画面が本ページの画面と異なる場合、本ページの設定は不要です。

●ユーザー情報画面

The screenshot shows the 'User Information' screen in Neo-QuickCall. On the left, there's a sidebar with various menu items like TOP, List Management, Power Management, etc. The main area has tabs for 'User Information' (selected), 'Power Group List', and 'Power List'. The 'User Information' tab shows a table with columns: Name, First Name, Login ID, Password, Class, Power, and Power Group. Below it is a 'User List' table with columns: Name, Location, Class, Power, and Power Group. A red box labeled ① highlights the 'Power Group List' table, which contains two entries: '架電グループ' and '架電グループ2', each with a CH number of 1 and a power of 1 power.

●①複数の架電グループをご契約頂いた場合、「ユーザー情報」画面に①のように表示されます。

●②には現在ご契約頂いているCH数が表示されます。

③の修正ボタンから各架電グループのCH数を設定します。グループ名を変更する事も可能です。
設定完了後は「保存」を押下してください。

※架電グループ毎に設定したCH合計が②のCH数を越えるとエラーになります。

●架電グループ設定画面

The screenshot shows the 'Power Group Setting' screen. It has two main tables. The left table, 'Power List [Power Count: 2]', shows two entries: 'ブース10002' (Power Group) and 'ブース10003' (架電グループ). The right table, 'Power Group List [Contracted CH Count: 1]', shows two entries: '架電グループ' and '架電グループ2', both with a CH count of 1. Red boxes ② and ③ highlight these tables. Red box ④ highlights the 'Save' button in the bottom right corner of the 'Power List' table.

●上記CH数の設定完了後、架電グループ枠をクリックします。

※「架電グループ設定画面」右側の黄色で表示されている箇所となります。クリックすると黄色で表示されます。

画面左側に選択した架電グループに所属するブースリストが表示されます。

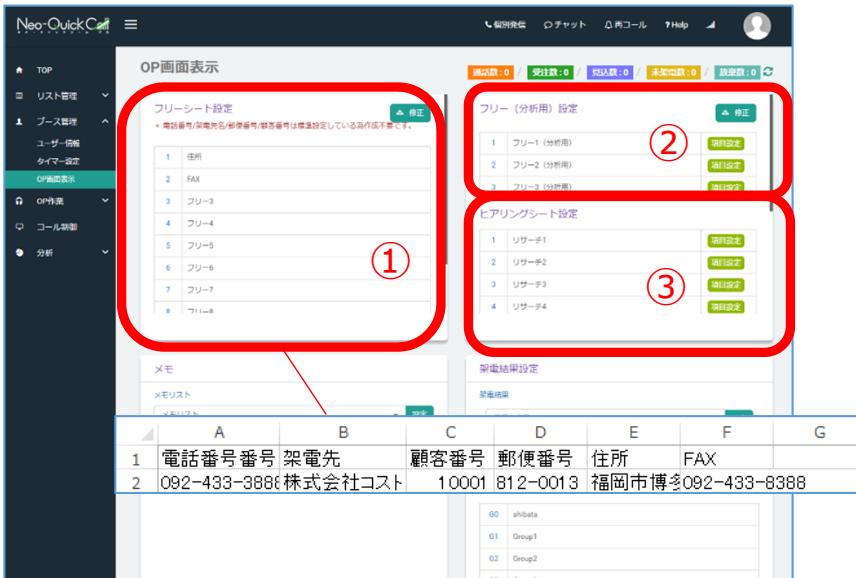
特定のブースを別の架電グループへ変更する場合、④の修正ボタンから、ブースグループを変更します。

架電グループに所属する
ブースを決定する

4.OPの画面に表示する項目を作成する

- 管理者メニュー「ブース管理」 → 「OP画面表示」からオペレーター画面にて利用する項目を作成します。

● OPに表示する画面を設定



● OP画面に表示させる項目を設定します。

①フリーシート設定

お客様ご用意のリスト項目をOP画面に表示させるための設定になります。

保有しているリスト内の項目で、OPの画面にも表示させたい項目を設定します。

(例：住所、メールアドレス等)

「修正」をクリックし、項目変更後「保存」をクリックします。

※電話番号、架電先名、郵便番号、顧客番号はシステムで標準設定されているため、作成不要です。

②フリー(分析用)設定

詳細な分析に使用する項目を設定します。本項目を設定する場合、リスト変更が必要となる場合があり、リストインポートの必須項目ではありませんので不明な場合、飛ばして問題ありません。

設定する場合は、分析したい項目を設定し、お持ちのリストも同じように加工して頂く必要があります。

(例：タイトルを「地域」で設定し、中身の項目を「東京」で設定した場合、リストの方にも列を追加し、タイトルが地域で同じように作成する)

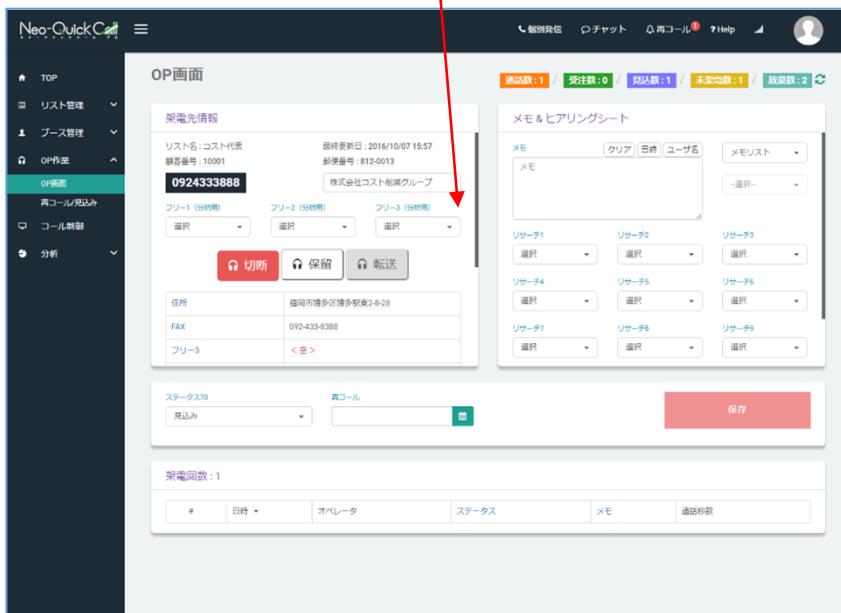
③ヒアリングシート設定

事前に特定の内容をドロップダウンリストとして設定する事で、OPの入力作業をサポートする機能です。

フリーシートと同様に、「修正」をクリックの後、タイトル変更後「保存」をクリックします。

さらに設定した項目の「項目設定」をクリックしドロップダウンリストの項目を追加します。

● OP架電画面



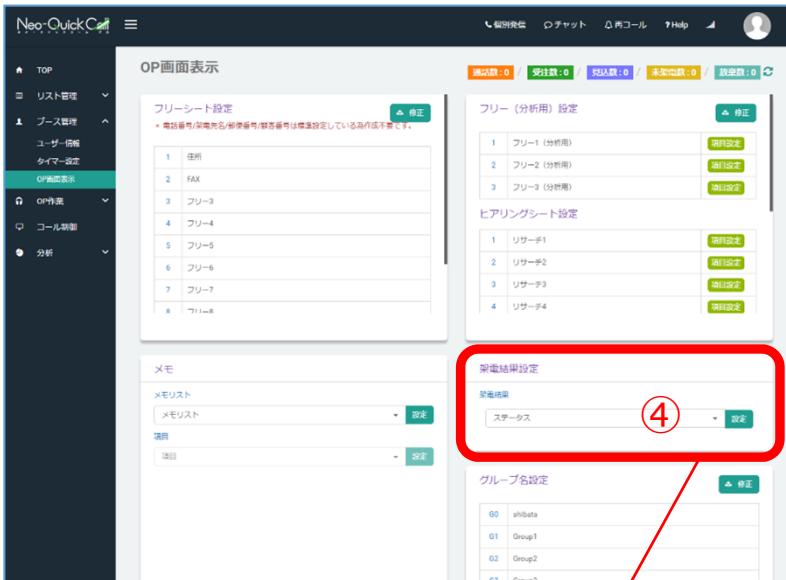
上図で設定した項目が、OPの架電画面に反映されます

次ページへ続く

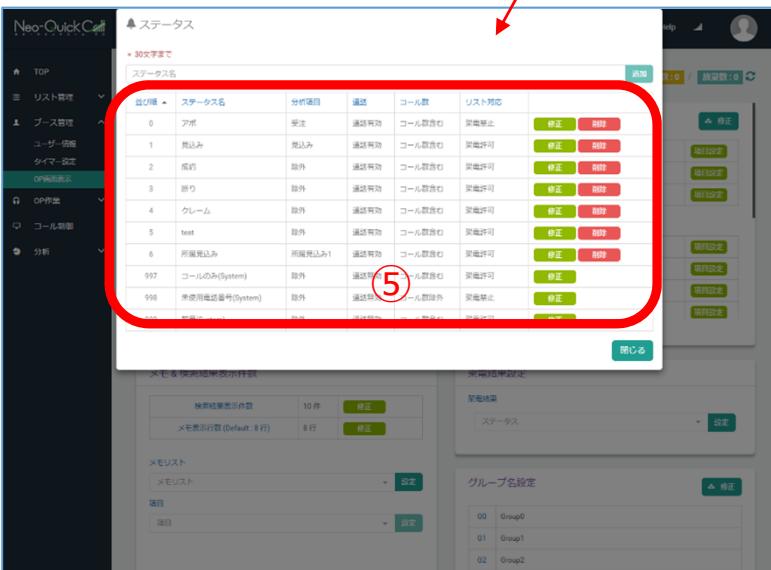
4-2.OPの画面に表示する項目を作成する

- 管理者メニュー「ブース管理」 → 「OP画面表示」からオペレーター画面にて利用する項目を作成します。

● OPに表示する画面を設定



● 架電結果画面



- OP画面に表示させる項目を設定します。

④ 架電結果設定

OPが架電後に選択する、結果項目を作成します。

「設定」をクリックし、追加するステータスを入力後、「追加」をクリックします。

⑤ ステータス詳細設定

ステータスに対する分析の設定や架電禁止の設定を行います。

下記を参考に設定を行ってください。

変更は「修正」をクリックし、各項目設定後、「保存」をクリックで完了です。

分析項目

・受注

分析の受注数にカウントします。また、OP選択時に通知を行います。

・見込み

分析の個人見込数にカウントします。また、OP選択時にOP独自のリストとして管理します。

・所属見込み1/2

分析の所属見込数にカウントします。また、OP選択時に所属内で共有する見込みとして管理します。

・除外

上記以外の通常ステータスに設定します。

通話

・通話有効

分析の通話数にカウントします。

・通話無効

分析の通話数にカウントを行いません。

次ページへ続く

次ページへ続く

4-3. OPの画面に表示する項目を作成する

- 管理者メニュー「ブース管理」 → 「OP画面表示」からオペレーター画面にて利用する項目を作成します。

●架電結果画面

並び順	ステータス名	分析項目	通過	コード数	リスト対応	
0	アボ	受注	通過有効	コード群含む	実電禁止	<button>修正</button> <button>削除</button>
1	発込み	発込み	通過有効	コード群含む	実電許可	<button>修正</button> <button>削除</button>
2	発行	除外	通過有効	コード群含む	実電許可	<button>修正</button> <button>削除</button>
3	送り	除外	通過有効	コード群含む	実電許可	<button>修正</button> <button>削除</button>
4	クレーム	除外	通過有効	コード群含む	実電許可	<button>修正</button> <button>削除</button>
5	test	除外	通過有効	コード群含む	実電許可	<button>修正</button> <button>削除</button>
6	所属発込み	所属発込み1	通過有効	コード群含む	実電許可	<button>修正</button> <button>削除</button>
997	コールの問い合わせ(System)	除外	通過	小群含む	実電禁止	<button>修正</button> <button>削除</button>
998	未使用電話番号(System)	除外	通過無効	小群除外	実電禁止	<button>修正</button> <button>削除</button>
999	新規登録	新規	通過無効	小群無効	実電許可	<button>修正</button> <button>削除</button>

●OP画面に表示させる項目を設定します。

⑤ステータス詳細設定 (前ページの続き)

コール数

・コール数含む

分析の総コール数にカウントします。

・コール数除外

分析の総コール数にカウントを行いません。

リスト対応

・架電許可

現在のリストの架電規制を変更しません。

・架電禁止

OP選択時に現在のリストを今後架電出来ないようにします。

5.リスト名を登録する

- 管理者メニュー「リスト管理」 → 「リスト名登録」からリスト名の登録を行います。

●リスト名登録画面

The screenshot shows the 'List Name Registration' screen. On the left, there's a sidebar with various menu items like TOP, List Management, List Import, List Search, List Set, List Series, and Analysis. The 'List Management' item is currently selected. The main area has a title 'List Name Registration' and a sub-header 'List Name'. It features a search bar with placeholder text '検索する単語を入力してください。' and a date selector '登録日' set to '2016/09/01 19:05'. Below the search bar is a table with three columns: '#', 'List Name', and '登録日'. The first row shows '2' and 'test'. At the bottom right of the table is a red button labeled '登録'.

●投入するリスト名の登録を行います。

①リスト名の登録

①にリスト名を入力し、「登録」をクリックします。

登録するリスト名に特に指定はありませんが、検索時や割当時に利用する事が可能なため、分かりやすい名称を推奨しております。

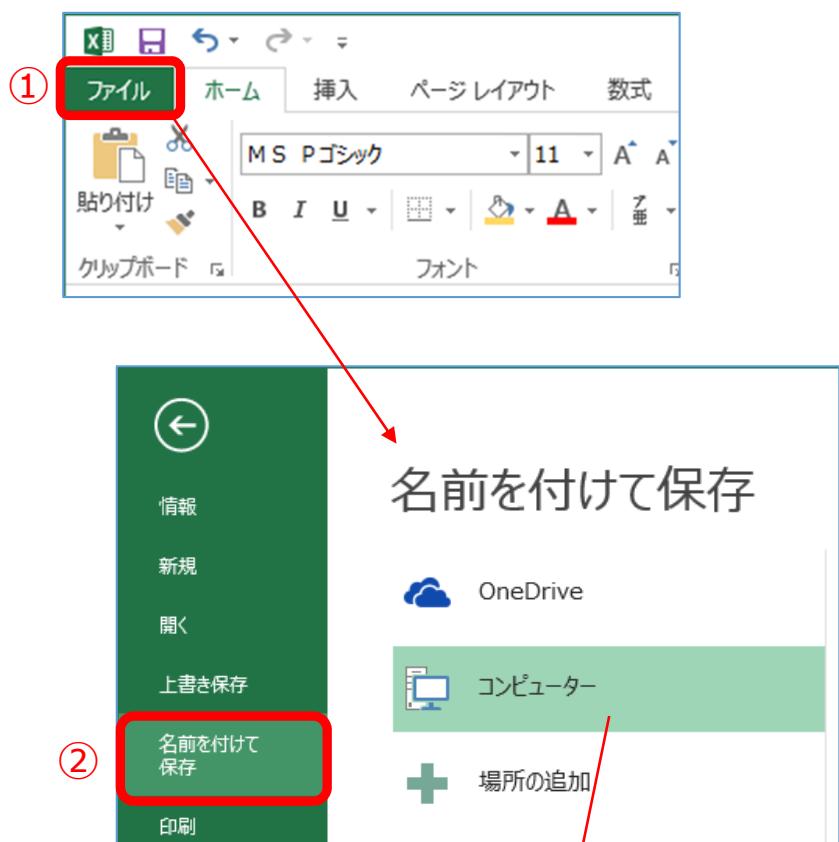
リストインポート時にリスト名を選択するため、リスト毎に一つのリスト名ではなく、同じリスト名に複数のリストを投入する事も可能です。

6.CSVデータの準備をする

- システム内に投入するリストの準備を行います。

●リスト名登録画面

※EXCELのバージョンによって表示が異なります。



●投入するリストをCSV形式に変更します。

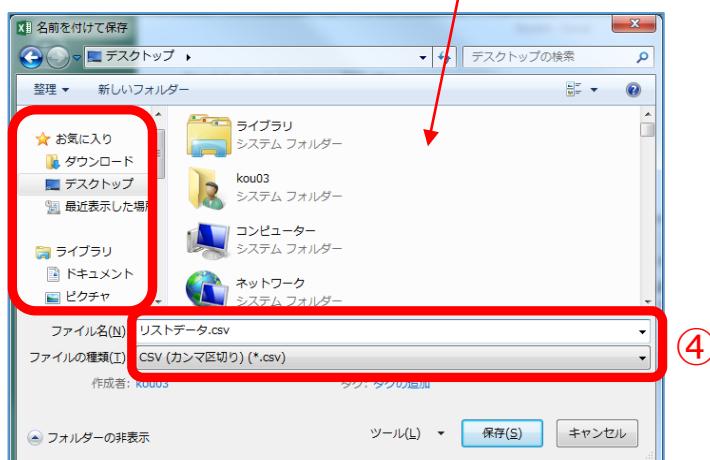
※すでにCSV形式になっている場合、本作業は必要はありません。

投入する予定のリストを開き、
①のファイルを選択します。

②の名前を付けて保存を選択後、
コンピューターを選択します。

名前を付けて保存のポップアップ
画面が表示されますので、③から
保存する場所を選択します。
(デスクトップ等、分かりやすい場
所を推奨しております)

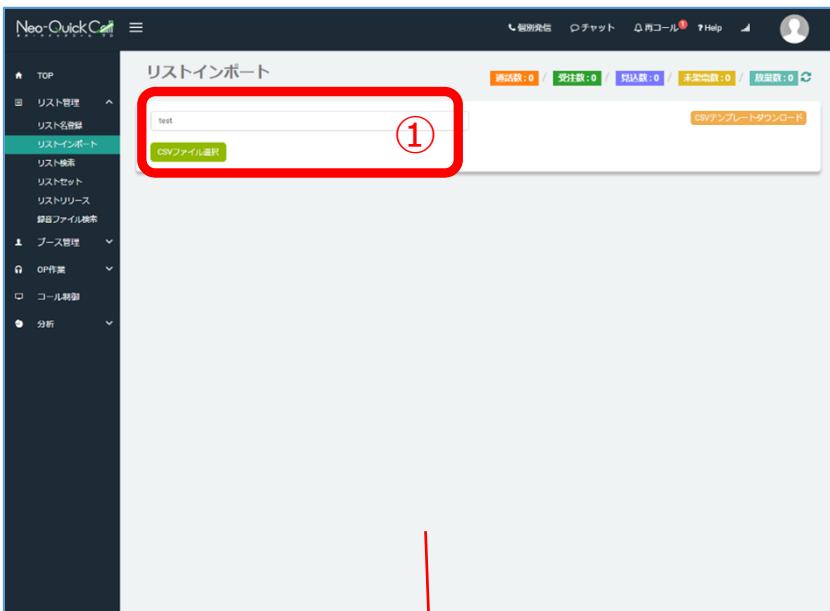
④のファイル名入力し、ファイル
の種類を「CSV(カンマ区切り)」
に設定し保存してください。



7. リストをインポートする

- 管理者メニュー「リスト管理」 → 「リストインポート」からリストのインポートを行います。

● リストインポート画面



● 項目合わせ画面

- リストのインポートを行います。

①から「[5.リスト名を登録する](#)」にて作成を行ったリスト名を選択します。その後、「CSVファイル選択」をクリックし、「[6.CSVデータの準備をする](#)」にて用意したリストを選択します。

上記の作業が完了すると左下図の項目を合わせる画面が表示されます。

②の箇所がシステム側で作成した項目、③の箇所がインポートするリストの先頭行が表示されます。それぞれ作成した項目に対し、インポートするリストのタイトルをマッチングさせ、すべて完了後に④のインポートをクリックします。

Check!

■ リストやシステム設定に誤りがあった場合、下記のようなエラーが表示されます。エラーリストダウンロードをクリックし先頭列(EXCELの場合、A列)のエラー内容を確認してください。

エラーリスト [NG: 1件]

[エラーリストダウンロード](#)

8.リストの割当を行う

- 管理者メニュー「リスト管理」 → 「リストセット」からリストの割当を行います。

●リストセット画面

●インポートしたリストの割当を行います。

①の箇所にて割当するリストの条件設定を行います。
(例：本日インポートとしたリストを割当する場合、左図のように「作成日」に✓を入れ「開始日」と「終了日」に本日の日付を設定する)

②の条件検索をクリック

③の箇所に①で設定した条件にヒットする件数が表示され、下部にはリスト名毎の総件数と、現在のグループセット件数が表示されます。

セットする件数を変更し、④からグループを選択し、「グループセット」をクリックします。
グループはどこに割当をして頂いても構いませんが、通常は「Group0」をご利用下さい。

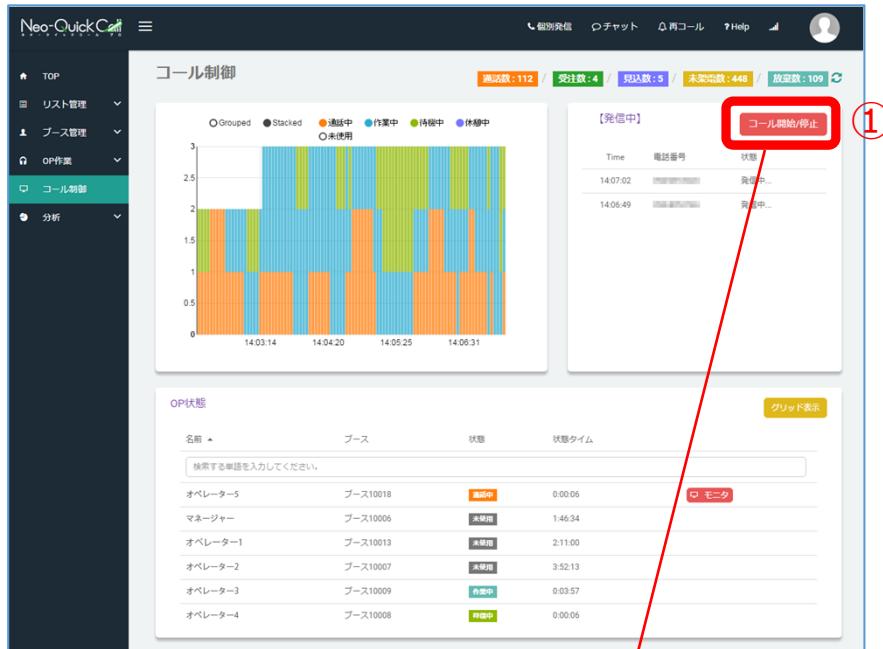
※割当の際、「電話番号順」はリスト内の電話番号順にリストをセットし、「インポート順」はリストをインポートした時の順番でリストをセットします。

Check! ■リストの割当を行わないとプレディクティブコールを開始する事は出来ません。
必ず上記作業を行ってください。

9.架電を開始する

- これまでの項目で、システム内の準備は完了です。
ここでは、架電開始時の手順について解説します
管理者メニュー「コール制御」から架電の設定を行います。

●コール制御画面



●コール開始/停止画面

株式会社コスト削減グループ 【ブース数: 7 ブース】 / 【Ch数: 7 Ch】

✿架電グループ 【ブース数: 7 ブース】 / 【Ch数: 7 Ch】	
② 発信者番号	非通知
③ 待機中 + コール数	待機人数 2 + 1 コール
④ 上記待機数超過時コール倍率	200 %
⑤ グループ割当	Group0
⑥ 発信タイムアウト	60 秒
⑦ 発信停止/開始	<input type="radio"/> 停止 <input checked="" type="radio"/> 開始

発信中。。。 (8) 保存して閉じる キャンセル

●コール制御画面を開いたら①をクリックしコール開始/停止画面を開きます。

左下図のような画面が表示されますので、下記を参考に設定を行って下さい。

②電話発信する番号を選択します

③発信する電話のコール数を決定します。

待機中(OPが電話を待っている状態)のOP+○コールになりますので、例えばOPが3名で「+2」コールで設定した場合、最大発信本数は5コールとなります。

※特別な状態として、待機中のOPが0人の場合は、発信を行いません。例えば、③の設定で+2コールを設定した場合、OPの待機数が「1」のであれば、3コールで架電を行いますが、待機数が「0」の場合は、0コールになります。

④上記③で設定した待機人数を超過した場合の発信設定です。

100%の場合は待機数と同じコール数、200%の場合は待機数の2倍で発信します。

⑤架電をするリストグループを選択します。

⑥呼び出しコールの秒数を設定します。

⑦発信停止か開始を選択します。

上記全ての設定が完了しましたら、⑧の「保存して閉じる」をクリックしてください。

Check!  ■OP側では、「2. デバイス(ヘッドセット等)を設定する」を実施し、「OP画面」から「受待」をクリックすると、架電開始します。